

2026年 社長年頭挨拶(要旨)

明けましておめでとうございます。年頭にあたり新たな決意と共にご挨拶させていただきます。

1. 昨年の振り返り

昨年は、当社が「環境に一番やさしい鉄屋」として「世のため、人のため」「仲間のため」にお役に立ち続ける想い「[2024-26年度中期経営計画アップデート](#)」を発表しました。そして「人を大切にする経営」をベースとして成長戦略と財務・資本戦略を両輪で進め、全社一丸でステークホルダーの皆さまのご期待に必死で応える努力をまいりました。これにより一定のご評価はいただけたのでは、とは感じていますが、合格レベルの水準に届いたとは到底言えません。

2. 社員の皆さんにお願いしたいこと

当社は社会とお約束した [2030年ビジョン](#) 実現に向け、これから先は未踏の領域にチャレンジしてまいります。我々の目標は、いつまでも世の中のお役に立ち続けることで社会に貢献すること。そのために「次世代製鋼プロセス」の構築や設備の更新・さらなる自動化推進など、未来に責任を持ち今やらなければならないことを着実に実践していきます。

皆さんにお願いしたいことは、**固める、変える、切り拓く**の3つです。

まずは安全第一を大前提に、現地現物による改善を積み重ね、徹底的に安全と品質の基礎を**固める**。お客様や世の中の変化に合わせて仕事のやり方を**変える**。そして先例がないから自ら**切り拓く**。未踏の領域に突入するからこそ、失敗をおそれずチャレンジする「プロ集団」でなければならないのです。

3. さいごに

すべての仕事は、誰かのためになり、誰かを助けるためのものです。その「誰かのために」熱意を持ち、高い目標を何とかクリアしようと努力する中で初めて、次の新しい世界が見えてきます。

私たち経営層も、皆さんが安心してチャレンジできる会社、妥協しない強い職場づくりを進め、皆さんの頑張りを年輪的成長に確実につなげていこう、熱意を持って全力で汗をかいてまいります。次の世代の仲間をしっかり襷を繋げるように、皆さんと一緒にチャレンジしてまいります。

私は、今この変革のときにみなさんと一緒に仕事ができる事は、この上ないチャンスだと思っています。愛知製鋼だからこそ提供できる新たな価値を、一緒に創造していきましょう。